



横尾中だより

校訓「自立」 〈学校スローガン No Challenge, No Chance〉

R5. 12. 11

第 4 4 号

発行者
長崎市立横尾中学校
校長 小浦 末浩

インフルエンザ流行

学校だより42号(12月5日発行)で、「インフルエンザに注意を」を書きました。5日・火曜日に、注意喚起を職員朝会でも先生方をお願いしたところですが、7日・木曜日にインフルエンザ罹患者が3名出て、早退者が5名出ました。発熱による欠席者2名があり、心配されたところです。翌8日・金曜日には、継続も含めインフルエンザ罹患者が14名になりました。登校している3年生全員に検温をしてもらい、本人の自覚が無くても熱がある生徒には下校をしてもらいました(10名)。残っている3年生には、給食を摂らせた後に下校をもらい、自宅学習に切り替えました。

3年生の学年閉鎖も考えましたが、学級・学年閉鎖は2、3日のことであり、今回は土日とも挟むことになりましたので、午後を自宅学習に切り替えて、感染の様子を見ることにいたしました。

今日(11日・月曜日)は、継続も含めインフルエンザ罹患者が全校で20名という状態です。本人たちの発熱状況にもよりますが、今のところ明日、復帰する生徒が2名、明後日が10名おりますので、今後も感染対策を取りながら様子を見ていきたいと考えております。

お願い

- 毎日の自宅での検温をお願いいたします。
- 37℃以上の熱がある場合は、登校を検討されて、だるさなどを訴える場合には、病院への受診をお願いいたします、(普段から体温が高い生徒は別です)
- 感染対策をお願いします。
 - 手洗い、うがいの励行
 - マスクの着用
 - 栄養と睡眠をしっかり取る
- 無駄な外出を控える

など、ご自宅での感染対策をお願いいたします。3年生は受験日が近づきましたら、特にご留意をお願いいたします。

青空図書館

12月7日(木)の昼休み、青空図書館を開催しました。今年度、本校は地域連携に関する研究発表会を行いました。令和元年度にも学校図書館教育の研究発表会を行っております。その時、私は前任校に勤務しており、研究発表会での横尾中生徒のマナーの良さやブックカフェでの接客態度の良さに感心したものでした。その当時から昼休みの青空図書館は実施しており、校長として着任した令和2年度からも学校図書館教育で研究したことは引き続き実施するように担当者をお願いしたところです。

今年度も、正面玄関横で青空図書館を実施しました。天気も良く、穏やかな日差しの中で、エプロン姿の係の生徒もよく動いていました。こういった機会を通して、本に親しむ機会を増やしていければと考えています。



武道指導

学校外の先生方のお力も借りながら、生徒にとって質の高い教育を行うことは学校のあるべき姿だと考えております。

今年も武道指導として、本校剣道部のコーチでもある中村先生に剣道の指導を、元校長でもあられる中平



先生に空手道の指導を行っていただきました。お二人とも、その道のプロですので、やはり迫力が違うなと感心をしたところです。

【裏面に続きます】

11月24日（金）の研究発表会の最後のご報告になります。今回は、2年生です。横尾地区連合自治会長の坂本様においでいただき、生徒との交流を行っていただきました。生徒も、坂本会長様から多くのことを学んでくれたことがわかりました。

自分たちの班のスライドは、分かりやすく、伝わりやすいように作ったけど、他の班の人のスライドを見ると自分たちとは違うまとめ方をしていたり、わかりやすくなっていた。なので、自分たちのスライドをもっと分かりやすく、見やすくできるようにする。そして、坂本さんの話の中で若い人たちに期待していると言われたので、もっと頑張ろうと思った。発表した人たちは急に声をかけられて、急に発表することになってすごいなと思った。

今回は、長崎についての研究発表だったけど、これまでしてきたことをしっかりと振り返ることができたので良かったです。今回の研究発表のために準備してきたスライドなどは、全員しっかりと理由まで考えていたので、聞いた時にはなるほどと共感することができました。発表の後に、3グループ当てられたけど、その中に僕たちのグループが入っていたのでびっくりしました。全員の前で発表するのは緊張したけど、いい経験になりました。その後には、坂本さんの話があり、僕たちの研究発表を見て感心したと言ってくさったので嬉しかったです。総領事館での出来事はとても大切だったので、しっかりとこれからは活かせるようにしていきたいです。今回の発表は、とてもいい経験になりました。

楽しく授業をすることができた。スライドを相手に分かりやすく、発表することができ、相手のスライドもしっかり聞くことはできた。今までの自分が知らない長崎を、自分が知っている長崎になり、とても印象に残った。坂本さんには、今の中学生にとっても期待している、と言われたので、自分ができる範囲で頑張りたい。そして、これからの総合の学習でも地域のことを考えていきたい。進行を頑張っていた。次も何かをする時、頑張してほしい。

班の人と調べたことを発表することができ、自分が興味のあることをもっと詳しく知れたので良かった。発表もしっかりでき、坂本さんが総領事館に行ったことがすごく印象に残りました。また、私は幽霊のことについて調べました。怖いと思ったけど調べられたのは良かったです。もっと長崎について調べたいです。

私は長崎の夜景について調べたけど、他の班の人たちの調べたことも多く知ることができてよかったです。私は長崎にいて、まだまだ知らないことがたくさんあって、驚きました。中国と長崎の関係について、ずっと調べてきましたが、坂本さんもおっしゃっていたように、現在の中国と長崎、日本の関係についても調べてみたいと思いました。長崎についての発表は、友達と協力をして、分かりやすいスライドを作ることができたと思います。また、私の3つの挑戦にもある、長崎への理解を深めるという目標も達成できたと思います。これからは長崎について知りたいと思いました。研究授業で、係の人たちが、司会や発表をしていて、すごいなあと感じました。

研究発表会では司会をしました。普段の声よりも大きく出さないといけなかったのですが、心配だったけど、先生から声がよく聞こえると言われたので安心しました。坂本さんの話の中で、「2年生に期待している」と話していたので、もっと頑張れるように努力していきたいです。これからは海外とのつながりを大切にしていきたいと思いました。スライドの発表も声がよく届いていて、とても分かりやすかったです。